

## 令和7年度 SSH 企業研究所体験研修を実施しました

令和7年12月24日（水）～26日（金）の3日間にわたり、「令和7年度 SSH 企業研究所体験研修」を実施しました。本研修は、大学や研究機関における最先端の科学研究に触れることで、生徒の探究心や進路意識の向上を図ることを目的として実施しているものです。今年度は1・2年生24名が参加しました。

初日は、東京大学工学部を訪問し、化学と医学をつなぐナノ粒子工学に関する講義および研究室見学を行いました。ナノスケールの物質設計が医療や社会課題の解決にどのように活用されているのか理解を深めるとともに、最先端研究の現場に直接触れる貴重な機会となりました。

2日目は、大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究所（KEK）を訪問し、加速器施設や放射光施設の見学を行いました。素粒子や物質の構造を探究する研究が、私たちの生活を支える技術へと発展していることを学びました。午後には筑波大学応用理工学類において講義を受け、基礎研究の重要性や理工学分野がエネルギー・環境問題の解決に果たす役割について理解を深めました。

最終日は、宇宙航空研究開発機構（JAXA）筑波宇宙センターを訪問しました。宇宙飛行士の訓練施設や宇宙に関する展示を見学し、宇宙開発が多様な専門分野の研究者や技術者の協働によって支えられていることを学びました。

本研修を通して、生徒たちは最先端の科学技術に触れることで、学問への興味関心や進路意識を高めることができ、今後の学習や探究活動、進路選択に今回の経験を生かしていくことが期待されます。

